

事務連絡
令和8年（2026年）5月13日

市内移動支援事業所 管理者 様

横須賀市民生局福祉こども部障害福祉課

医療的ケア加算及び自立通所（通学）支援加算の創設について（通知）

日頃より本市の障害福祉行政の推進にご協力いただき、感謝申し上げます。

新たに令和8年度から市内の移動支援事業所において、医療的ケアが必要な方に対して、職員の配置基準を満たした上で支援を行った場合や学校・事業所と居宅等の間の移動について、障害のある方が自立して通所や通学が可能となるよう、ヘルパーが同行して計画的に通所や通学の自立支援を行った場合、市独自の補助制度を始めます。

医療的ケア加算及び自立通所（通学）支援加算を請求する場合は、新たに本市との委託契約を締結する必要があるため、必ず担当までご連絡ください。

なお、詳細については、下記の内容及び要綱をご確認頂きますよう、お願いいたします。また、請求方法については、かながわシステムによる対応となります。ご不明な点がございましたら、担当までご連絡ください。

記

1 医療的ケア加算

医療的ケアスコアのうち、判定スコア8点以上の利用者に対して、看護職員や認定特定行為業務従事者の人員基準及び登録喀痰吸引等事業者の要件を満たした上で、支援を行った場合に算定の対象となります。30分につき600円で最大2時間まで。

当加算を算定するにあたり、6月30日までに医療的ケア加算届出書を提出された場合は、令和8年4月提供分から遡及して請求を認めます。

また、対象者についても、別紙の「障害福祉サービス等利用における医療的ケア判定スコア（医師用）」を6月30日までに提出された場合は、令和8年4月提供分から遡及して請求を認めます。

なお、地域生活支援事業受給者証（以下、「受給者証」という。）に、「医ケア」と記載する運用とします。

令和8年7月以降に提出された場合については、原則、申請月からの適用となりますので、ご注意ください。

2 自立通所（通学）支援加算

国の放課後等デイサービスの通所自立支援加算と同様の要件となります。具体的には、以下のとおりです。

- ①学校・事業所と居宅等の間の移動について、ヘルパーが同行し、通所（通学）自立支援のための助言援助等を行うこと
- ②公共交通機関等の利用又は徒歩であること
- ③あらかじめ障害児者及び保護者の意向を確認し、保護者の同意を得た上で、支援の実施及び個別に配慮すべき事項その他の支援を安全かつ円滑に実施する上で必要となる事項を個別支援計画に位置付けること
- ④支援記録を作成すること
- ⑤通常の移動支援と異なり、同行するヘルパーの交通費等（公共交通機関等による付き添いの際の交通費等）については事業所の負担とし、利用者に負担させることは認められないこと

利用の上限については、支援開始から 180 日以内の算定期間で、かつ支援回数は 100 回までとなります。30 分につき 600 円で最大 2 時間まで。

また、当加算を算定するにあたり、自立通所（通学）支援加算届出書の提出が必要です。あわせて、支援の終了時に、自立通所（通学）支援加算実施報告書の提出も必要です。

なお、地域生活支援事業受給者証（以下、「受給者証」という。）に、「自立通所」もしくは「自立通学」と記載する運用とします。

【事務担当】

障害福祉課 給付・施設担当

電話 046-822-9488